

兵庫BS代表辞任

「すべての方におわび」

無免許運転

三田市を拠点にする野球・独立リーグの兵庫ブルーサンダーズ(兵庫BS)代表の高下沢代表(34)は6日、代表を辞任する意向を表明した。道路交通法違反(無免許運転、通行帯違反)の疑いで2日、静岡県警高速隊に現行犯逮捕され、その後釈放されていた。「関係する方々すべてにおわびしたい。本当に申し訳ない。辞任以外の道はない」と陳謝した。

高速隊によると、高下代表は2日午後4時ごろ、静岡県富士市の新東名高速下り線で追い越し車線を無免許で走行し続けた疑いがある。

この日、会見した高下代表によると、当時は東京方面への出張の帰路。車を運転していた球団関係者が体調不良となり、運転を代わっていた。2017年11月に運転免許の取り消しを受けていたといい、「判断



陳謝し、辞任を表明する高下沢代表。三田市の球団事務所

基準がおかしくなっていた。後悔しています」と話す。

代表を兼ねる同じ独立リーグの和歌山ファイティングバーズ代表も辞めるといい、両球団の後任代表は未定。兵庫BS事務所によると、今季リーグ戦は各球団の合意で予定通り3月31日に開幕する。(藤井匠)